



尾花沢を背負って立つ学校～自分たちで創り上げるシン尾花沢中～

校長通信

輝け！シン尾花沢中

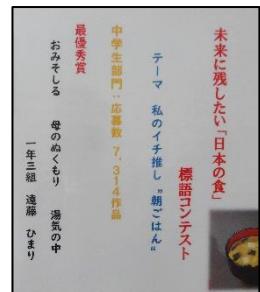
心ゆたかに　たくましく　理想をうたう　わが学園

第135号
令和7年
12月1日

未来に残したい「日本の食」標語コンテスト

遠藤ひまりさん 最優秀賞！

学校法人香川栄養学園栄養と調理技能検定事務局が主催する、「未来に残したい“日本の食”」標語コンテストで、遠藤ひまりさん（1年）が、中学部応募総数7,314点の頂点に輝く最優秀賞（1名のみ）を受賞しました。これは、「私のイチ推し“朝ごはん”」をテーマとしています。ひまりさんの標語は次のとおりです。



おみそしる 母のぬくもり 湯気の中

家族愛に満ちた、朝の食卓の雰囲気が浮かんでくるようなあたたかな作品ですね。

以下、ひまりさんへのインタビュー内容です。

Q1 受賞結果を聞いて、どんなことを思いましたか。

→「まさか、私が？」と信じられない気持ちでした。でも、自分の気持ちが誰かに伝わった、と思うとじんわりうれしくなりました。

Q2 この標語に込められた想いを教えてください。

→以前、疲れた時に母がおみそしるを作ってくれました。そのおみそしるがおいしくて心にしました。「母のぬくもりが、私を支えている」という想いを込めました。

Q3 なぜ、未来に残したい「日本の食」として、おみそしるを選んだのですか。

→やはり「日本の食」といえば、お米を思い浮かべますが、あえて「おみそしる」を選びました。何より、自分がおみそしるを大好きだからです。

Q4 お母さんに伝えたとき、どんな様子でしたか。

→一番喜んでくれました。「うそだ!! なんで?! すごいじゃん!!」と。喜びのあまり、いとこにも教えたそうです。



■お母さんからひまりさんへ

文化祭で掲示をみたときは「本当におみそしるが好きなんだなあ」としか思わなかったけれど、想像を超える想いがこもっていて感動しました。人の気持ちを考えたり、寄り添うことができたりするのは、ひまりの良いところなので、これからもこのことを忘れずに素敵な人生を送ってください。おみそしるを作って陰ながら応援しています。おめでとう!!

他にも、1～3年生の標語が3階から4階にかけて掲示されています。保護者の皆様におかれましては、三者面談等で来校いただいた際に、ぜひご覧いただくとともに、ぜひ食卓で話題にしていただけするとありがたいです。

【文責：校長 工藤雅史】